



卓球交流会レポート 2006

発行：NPO法人卓球交流会 2007年1月4日

NPO法人卓球交流会は、2006年度の活動を無事に終えることができました（年度は1月1日～12月31日）。専用の卓球場を設立するなど、活動が多岐に渡ってまいりました。ここに、2006年度に行われた主な活動やニュースを報告致します。

1月28日～2月18日、子どもゆめ基金助成事業「キッズ卓球体験フェスティバル」を開催

子どもゆめ基金（独立行政法人国立青少年教育振興機構）の助成を受け、1月28日～2月18日までの土曜日、及び日曜日の5日間、静岡大学体育館にて、「キッズ卓球体験フェスティバル」を開催した。

この事業は、卓球を本格的に取り組んだことがない小学生を対象にした卓球体験教室であった。卓球の楽しさを感じてくれた子どもが多く、「またやってほしい」「卓球が好きになった」というコメントがよく聞かれた。



キッズ卓球体験フェスティバルの様子

2月1日～15日、卓球メールジャーナル3周年記念プレゼント企画を実施

2月1日～15日、本会が発行する週刊無料メールマガジン「卓球メールジャーナル」の創刊3周年を記念して、プレゼント企画を実施した。

主に、有限会社照和商事が、トレーニングボールや卓球シューズなどをプレゼントとして提供して下さった。約350名の読者が応募し、その中から抽選で9名の方にプレゼントが贈られた。

2月～12月、CSRアンケート調査の実施と結果の公表

日本でも、企業の社会的責任（CSR=Corporate Social Responsibility）の重要性が高まる中、本会では、卓球の公認用具指定業者を対象に、「卓球関連企業のCSRに関するアンケート調査」を実施した。この調査の結果についてはその後、小冊子としてまとめた報告書の他、メールマガジン「卓球メールジャーナル」や本会サイトでも公表された。

ご支援に感謝致します

NPO法人卓球交流会
賛助会員（団体）

株式会社タマス
株式会社ジュウイック
株式会社ヤサカ

他にも多数の方が個人会員として
賛助していただきました。